

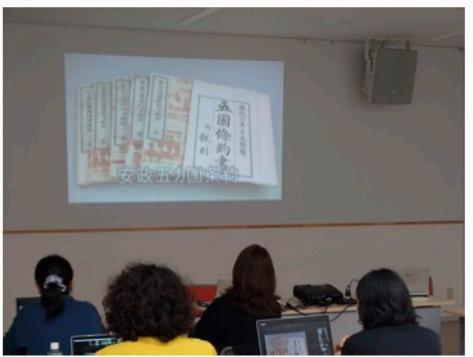
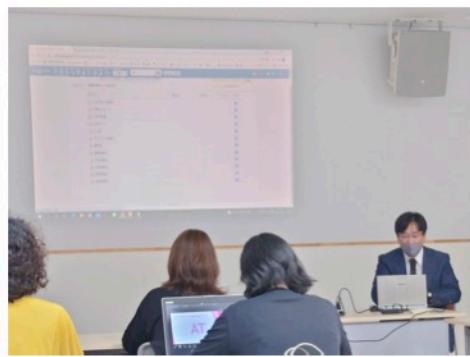


発行者
大曲商工会議所青年部
大仙市大曲通町 1-13
TEL62-1262
編集・発行
広報委員会

新たな販売方法を見出すために、全5回の開催で「ECサイト立ち上げセミナー」が開催されました。コロナ禍における販路拡大を目指し、販売方法や販促力を向上させる勉強会を行いました。また、昨年事業委員会で出店したYEGモールや、ふるさとプラスの出店方法をまとめ、会員への出店サポートを行います。

まいで評販戴のかい結果商始や解のサに部氏表取締役須藤晃（技術的な変化）
ました。たかい結果を踏まえ、どう商品を出品する、販売結果検証・アドバイスを頂どたばは理れC事業部土門悠氏を講師EC事業会社エヌツーチャレンジ（挑戦）に掲げ、
ました。たいへんに勉強ま講の頂どたばは理れC事業部土門悠氏を講師EC事業会社エヌツーチャレンジ（挑戦）に掲げ、
ました。





新入会員に対して、YEGの基礎や組織構成及び代表的な事業、大曲YEGとの活動や特色、またエンジエルタツチなどの基本的概念などを講義を「新人研修会」として開催しました。

期待される効果としては、まだ組織に溶け込み切れていない新入会員と積極的に交流し、大曲YEGという組織により深く溶け込ませることに主眼を置くべく、講義などは最小限にし、委員会活動や事業に積極的に参加してもらえるような雰囲気の醸成を第一の主眼として構成していくことになりました。また、現役の会員に対してはYEGについて再確認する場ともなり、すべての会員において、貴重な機会となりました。



大曲商工会議所青年部



社会情勢下、我々大曲商工会議所青年部に於いても、その時々に於ける明確な考え方の根幹となる指標が必ずある。短期的な対応するべきと考えます。然るべきと見えます。よって、懸かる中長期的ビジョンに乗つた指標・活動の基礎となるものを策定することとなりました。

昨今の混迷極める社会情勢下、我々大曲商工会議所青年部に於いても、その時々に於ける明確な考え方の根幹となる指標が必ずある。短期的な対応するべきと見えます。然るべきと見えます。よって、懸かる中長期的ビジョンに乗つた指標・活動の基礎となるものを策定することとなりました。



数名ごとのグループ分かれ、会場である山の手ホテルに泊まりこみ、第一段階として参加者に説明および質疑応答、グループに分けての話し合いを同一会場で行い、然る後、部屋に帰つてからも必要であれば議論を行つた結論を簡易的な発表会で披露していただきまして重ね、翌朝食後、まとまり、出された結果を持ち帰り、来る次年度以降の中長期活動指針として反映し、さることなりました。

【編集後期】

また、中期活動指針の性格上、商工会議所の存在意義の一つでもある提言活動にも十分に議論した内容とともに、十数回の意見交換を重ね、意見を頂戴し、意見を尊重するよう努め、策定に当たつては広く幅広く会員による意見を頂戴し、時間も確保しました。それらを可能な限り最大限に民主的な形で推し進める場所として、同じ時間を長く共有する目的でもう一度手始めに取り組んでいました。

新型コロナウイルスの影響で、本来であれば開催出来ていたはずの事業がござりました。委員会の皆さんもせっかく計画通り、開催方法を見直したり、法規に沿った開催方法としてまいります。



大曲商工会議所青年部